

ラリンジンダウェルネススパの温泉がチェンマイの中心部にオープン



在チェンマイ日本国領事館・藤井昭彦総領事（写真中央）が名誉ゲストとして「ラリンジンダ温泉グランドオープニングセレブレーション」を開会しました。ラリンジンダウェルネススパリゾートのマネジメントチームよりウィブーン・ウトサジット社長（写真右より2番目）、プラサート・ジラワンスティット常務取締役（写真左より2番目）、ナルン・ウィワッタナクライ営業チーフ（写真右手）が藤井総領事を歓迎し、TATチェンマイ局のジララット・ミーンガム・アシスタントダイレクター（写真左手）も参加しました。

ラリンジンダウェルネススパは、最先端の東洋・西洋の健康科学を取り入れ画期的なスパのコンセプトを築くタイのスパ業界のバイオニアです。ラリンジンダウェルネススパはこれまでに複数の受賞をしてきたタイのスパ・チェーンですが、この度温泉のスペシャリストとして新たな一歩を踏み出すことになりました。チェンマイの中心部にてミネラル温泉と地元の工芸品や遺産を組み合わせたユニークな温泉体験をしていただけます。

半屋外に40℃のミネラル温泉、炭酸泉、18℃の冷泉の三種をご用意しております。各温泉にはそれぞれの効能がございます。炭酸泉には血行を促進させる働きがあり、血圧降下・筋肉痛の緩和を促し、また酸素の刺激により肌のつやが増します。ミネラル温泉には肌の洗浄・美肌効果があり、身体・精神のストレスを緩和し、新陳代謝を上げる作用があります。冷泉には血行促進、肌の引きしめ効果があり、少しつかただけで活力が出ます。

「この温泉施設ではご入浴後、ラリンジンダの名高いスパトリートメントをご用意しております。筋肉と血管が緩んだ状態なのでよりリラックスしてスパをご満喫いただけます。合わせて体験していただくことが最高の組み合わせです」-チーフ・マーケティング・オフィサーナルン・ウィワッタナクライ氏

私たちの新しい温泉を体験していただくべく、「温泉・ハイドロセラピーパッケージ」をご用意いたしました。このパッケージはお一人様1,500バーツ（通常価格3,000バーツ：2014年3月31日まで）で温泉エリア、ハイドロセラピープール、スチームサウナのご利用が含まれます。さらにスパコースの後はスパラウンジにてカオニャオマムアン（マンゴーと餅米のデザート）とフレッシュなハーブティーとともに過ごすことができます。

ラリンジンダウェルネススパは専門技術を持つセラピストと最先端のスパ技術を取り揃えた、タイのウェルネススパの先駆者のうちのひとつです。スパの聖地であるここで、お客様にウェルネス、健康、またラグジュアリーなケアを提供しております。ラリンジンダは高品質な国際水準の最新スパ技術・施設を提供する都市型スパでありながら、タイマッサージおよび伝統的なヒーリング術に深いルーツを持っています。タイの中でも観光客の多く訪れるチェンマイ、バンコク、またプーケットに存在する健康とウェルネスのオアシスと言えます。ラリンジンダウェルネススパは国内外で高く評価されており、2012年度World Luxury Spa AwardにおけるBest Luxury Destination賞、2009年度Asia Wellness Spa Festival Gold AwardsではBest Day Spa賞、2008年・2010年度Thailand Tourism AwardsでのOutstanding Day Spa賞およびDestination Spa賞の受賞、またタイ国政府商務省国際貿易振興局よりThailand Trust Mark Certificateを受領するなど、世界レベルのクオリティを保証しています。